

広報

とめ

ぐんぐん育て
大きく豊かな森になってね

「市民参加の森林づくり・春植樹祭（5/14）」



JUNE 2011

6

No. 147

主な内容

- ⊕ 今だからこそ家庭で再確認！「地震災害への備え」
- ⊕ 東日本大震災義援金の申請を受け付けています
- ⊕ 第53回全国水道週間が実施されます
- ⊕ 住宅用太陽光発電システム設置補助制度のお知らせ
- ⊕ 9町トピックス
- ⊕ 市民の広場
- ⊕ 市からのお知らせ・暮らしの情報

今だからこそ
家庭で再確認!

東日本大震災から学ぶ

地震災害への備え



1 早朝から給水を待つ長い行列 2 ガソリンスタンドにも多くの車 3 地区住民で協力しての炊き出し
4 緊急電話で家族の安否を確認 5 災害時情報を提供し続けたH@! FM 6 各所で配水管の破損が発生

東北地方に甚大な被害を与え大きな爪痕を残した「東日本大震災」。発生からまもなく3カ月を迎えようとしています。登米市では3月11日と4月7日の地震により2度の停電や断水が発生。通信網の遮断により、家族の安否確認や情報の入手が困難になりました。

また、飲料水や食材の確保、物資の確保のため、給水所や販売店に長蛇の列ができるなど、大規模なライフラインの断絶は市民の生活に大変な影響をもたらしました。

未だ東北地方は、大きな余震が発生する可能性が高く、引き続き警戒が必要です。

東日本大震災での体験から、今後、家族や地域で備えておくべき事などについて考えてみましょう。



1 通信網の不通に 備え家族内で再確認

東日本大震災では、停電および回線や中継局の損壊により、固定電話や携帯電話までも長時間の不通状態が続きました。

そのため、災害時の安否確認や避難場所の連絡などに活用されるはずの「災害用伝言ダイヤル(171)」や「災害用伝言板」なども、利用できないという状況になり、大変不安な思いをしたという意見が多く聞かれました。

携帯電話や災害用伝言ダイヤルは、災害時に非常に有効な通信手段ですが、今回のように使用できない場合があります。そのため「避難場所は〇〇小学校」「必ず書置きを残す」など、震災発生時の安否確認方法や集合場所などを、再度家族で話し合い確認しておくことが重要です。



2 地震に関する正しい 情報を知る

大規模停電時はすべての情報が遮断され、地震の概要や市の対応、生

活情報などの収集が非常に困難になります。

今回の震災ではNHKFMやH@!FMなどラジオ放送が大変役立つ情報収集手段となり、それを受信する乾電池式の携帯用ラジオも大変重要となりました。そのため各家庭でも、震災など非常時に備え、携帯用ラジオを常に身の回りに用意しておきましょう。



3 定期的に 生活必需品を備蓄

ライフラインの寸断により、流通が遮断された生活を送るなかでは、生活物資は大変重要なものとなります。今回備蓄の重要性について痛感した人も多かったのではないのでしょうか。

今回の震災を教訓に、改めて食糧や生活必需品などの備蓄を心掛けましょう。

左記は、災害の時必要と思われる物資や備蓄品です。家庭での備蓄の際の参考にしましょう。

1 飲料水

家庭で必要とする量を最低限約3日分用意しておく。また給水

に使用するため、バケツやタンクも必要となります。

また、トイレ用に湯水を一晩置いておくのも有効です。

2 携帯食料

ビスケットやレトルト食品、インスタント食品など、保存期間が長く、調理不要またはお湯だけで調理できるもの。

3 懐中電灯・ラジオ

電池の買い置きも忘れずに。災害時に、電池を買い求めることは非常に困難です。手回し式の充電器や乾電池式の充電器などもあると便利です。

4 カセットコンロやボンベ

停電になると、電気を使用するIH調理器などは使用できなくなります。簡易な調理に使えるカセットコンロやその燃料を常に用意しておきましょう。

5 薬・生理用品など

いつも飲んでいる持病の薬やパソウコウ、体温計、はさみ、かぜ薬など応急処置ができる程度の医療品。生理用品など、各家庭に合わせて必要となるもの。

また、乳幼児がいる家庭では、紙オムツ、ミルク、哺乳ビンなども必要となります。

6 下着・衣料品

重ね着のできる衣類や毛布、下着類、靴下、軍手、雨具など、おもに寒さ対策ができるものを中心に備蓄しましょう。

4 災害時に頼りになる 地域の力

災害発生時、市では全力をあげて災害対策に取り組みます。しかし、「電話の不通」「道路や建物の損壊」「同時多発する火災」などの悪条件が重なると、十分な対応が出来ない場合があります。緊急災害の時こそ、自分たちのことは自分たちで守っていくという心が必要なのです。

実際今回の震災では、隣近所の安否確認や被災状況の情報収集、避難所の運営など「自主防災組織」が大きな役割を果たしました。

これは、それぞれの組織ごとに防災訓練などを実施し災害に備えてきた結果だといえます。

今後も地域内のコミュニケーションを綿密に行い、定期的な訓練や話し合いに加え、地域全体が交流し、お互いの理解を深めておくことも、災害が発生した場合の備えの一つといえます。



東日本大震災義援金の申請を受け付けています

東日本大震災で被災された市民の皆さまに、心からお悔やみとお見舞いを申し上げます。

市では、全国から寄せられた義援金を被災された市民の皆さまに配分するため、現在、義援金の申請を受け付けています。

申請がお済みでない人は、お早めに申請をお願いいたします。

なお、今回の義援金の額は、下記のとおり、県の1次配分の額に登米市の額を加えたものであり、義援金の対象者は、県の内容に準じたものとなっています。

◆義援金の種類と配分基準額

義援金の種類	義援金の対象	配分基準額		計	申請者
		宮城県義援金	登米市義援金		
人的被害への義援金	死亡された人のご遺族 行方不明者のご家族	被災者1人 当たり35万円	被災者1人 当たり10万円	被災者1人 当たり45万円	【申請者となる順位】 ①配偶者 ②子 ③父母 ④孫 ⑤祖父母
住宅被害への義援金	居住していた住宅が 全壊した世帯	被災者1世帯 当たり35万円	被災者1世帯 当たり10万円	被災者1世帯 当たり45万円	被災時の世帯主
	居住していた住宅が 大規模半壊または 半壊した世帯	被災者1世帯 当たり18万円	被災者1世帯 当たり5万円	被災者1世帯 当たり23万円	被災時の世帯主

【申請に必要なもの】

- ❑本人確認できる運転免許証、健康保険証など
- ❑り災証明書（写し可）※り災証明書の再発行については、お近くの総合支所にご相談願います。
- ❑印鑑
- ❑預金通帳

【受付時間】 平日午前8時30分から午後5時15分まで

【受付場所および問い合わせ】

市民生活部市民生活課 ☎ 0220 (58) 2118 または各総合支所市民課

東日本大震災で、壊滅的な被害を受け自治体機能を失った女川町、南三陸町に対し、阪神淡路大震災を経験した兵庫県阪神支援チーム（西宮市、宝塚市、川西市、猪名川町）と登米・栗原両市が協力し復興への支援を行う「東日本大震災に係る災害応援活動に関する協定」の締結式が5月21日、迫庁舎で行われました。

締結式には、登米・栗原両市長を始め、兵庫県阪神支援チームの各副市長、女川町、南三陸町の両町長が出席し、

早期復興への協力を誓い合いました。

この協定は、南三陸町などに職員を派遣してきた兵庫県阪神支援チームが支援を長期継続することに伴い、近隣の登米・栗原両市が活動の各種支援を行うものです。

これを受け登米市では、現在の沿岸部への支援活動を継続しつつ、被災自治体の要請に応じ、阪神支援チーム4市町と被災地の連絡調整や、派遣職員の宿舎の提供など、支援活動を行います。

災害応援協定を締結

兵庫県4市町と連携し女川町・南三陸町へ支援

東日本大震災に係る災害応援活動に関する協定



協定書調印式に出席した8市町の首長ならびに代表者

組織機構改革

市民のニーズに対応できる行政組織機構に

市では行政サービスの効率的な提供に努めるため、市民の皆さんへのサービスを確保しつつ組織のスリム化を目指しています。

今回、市民皆さんのニーズに柔軟で機動的かつ効率的な組織体制を構築するため、6月1日付けで本庁および総合支所の組織を見直しました。（本来4月1日付けで実施予定でしたが、東日本震災の発生に伴い、実施を延期しました）

【問い合わせ】

総務部人事課

☎ 0220 (22) 2145



1 市長部局

	事業調整、行政改革の進行管理、市民協働、まちづくりなどについて連携および効率的な事業運営を図るため「企画振興課」、「市民活動支援課」、「行政改革推進課」を再編しました。									
企画部	<table border="1"> <tr> <td rowspan="3">【現行】</td> <td>企画振興課</td> <td rowspan="3">➔</td> <td rowspan="3">【改編後】</td> <td>企画政策課</td> </tr> <tr> <td>市民活動支援課</td> <td>市民活動支援課</td> </tr> <tr> <td>行政改革推進課</td> <td></td> </tr> </table>	【現行】	企画振興課	➔	【改編後】	企画政策課	市民活動支援課	市民活動支援課	行政改革推進課	
【現行】	企画振興課		➔			【改編後】	企画政策課			
	市民活動支援課						市民活動支援課			
	行政改革推進課									
産業経済部	<p>行政需要に対応するため、「農村戦略推進室」を廃止し「農林政策課」に統合しました。また、個別所得補償制度に対応するため農産園芸畜産課に水田農業推進係を設置。企業誘致と企業支援を一体的に行うため商工観光課の工業振興部門の一部を新産業対策室へ移管しました。</p> <table border="1"> <tr> <td>【現行】</td> <td>農村戦略推進室</td> <td>➔</td> <td>【改編後】</td> <td>農林政策課</td> </tr> </table>	【現行】	農村戦略推進室	➔	【改編後】	農林政策課				
【現行】	農村戦略推進室	➔	【改編後】	農林政策課						
建設部	<p>都市計画・都市整備部門、住宅整備・住宅管理部門、公共建築物の設計・施工管理など一体的に行うため「建築住宅課」と「都市計画課」を統合しました。日根牛地区整備対策室は、宅地造成事業の完了に伴い廃止し、宅地販売業務などは住宅都市整備課で行います。</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="3">【現行】</td> <td>建設住宅課</td> <td rowspan="3">➔</td> <td rowspan="3">【改編後】</td> <td>住宅都市整備課</td> </tr> <tr> <td>都市計画課</td> <td></td> </tr> <tr> <td>日根牛地区整備対策室</td> <td></td> </tr> </table>	【現行】	建設住宅課	➔	【改編後】	住宅都市整備課	都市計画課		日根牛地区整備対策室	
【現行】	建設住宅課		➔			【改編後】	住宅都市整備課			
	都市計画課									
	日根牛地区整備対策室									

2 総合支所

	平成18年9月以降、2課制で業務を行ってきましたが、連携した業務を執行するため「地域生活課」と「市民福祉課」を統合しました。							
総合支所	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">【現行】</td> <td>地域生活課</td> <td rowspan="2">➔</td> <td rowspan="2">【改編後】</td> <td>市民課</td> </tr> <tr> <td>市民福祉課</td> <td></td> </tr> </table>	【現行】	地域生活課	➔	【改編後】	市民課	市民福祉課	
【現行】	地域生活課		➔			【改編後】	市民課	
	市民福祉課							

南方総合支所の健康づくり業務は、市民生活部健康推進課で行います。
中田総合支所の産業建設部門の業務は、産業経済部および建設部で行います。

本庁および総合支所組織を見直し
さらなる行政サービスの向上へ

教育長に 片倉敏明氏が就任

佐藤壽昭^{しあき}教育長の教育委員としての任期が5月20日に満了することに伴い、5月13日に開会された臨時議会において、新たに片倉敏明^{としあき}氏（米山）が教育委員に同意され、5月21日に開催された教育委員会において登米市教育長として任命されました。

登米市教育長 片倉敏明^{としあき}氏

主な経歴

- 昭和46年4月 宮城町立広瀬小学校教諭
- 平成4年4月 小牛田町立小牛田小学校教頭
- 平成11年4月 唐桑町立中井小学校校長
- 平成15年4月 宮城県迫教育事務所副参事班長・管理主事
- 平成16年4月 宮城県大河原教育事務所長
- 平成18年4月 登米市立佐沼小学校校長

沿岸地域への支援

新しい生活に向けて大きく前進

市では、東日本大震災の津波で壊滅的な被害を受けた南三陸町の支援のため、避難者の受け入れをはじめ、支援物資の搬送や避難所で暮らす人へ仮設住宅用地の提供、集団避難先施設の提供などを行っています。

その結果、仮設住宅の完成や学校での授業の開始など、徐々にではありますが被害を受けた皆さんも日常に近い生活を取り戻しつつあります。今月号ではその主な様子をお知らせします。

■横山住宅団地に仮設住宅が完成

自宅を失った人たちのため、市では、仮設住宅の建設用地が不足している南三陸町へ土地を提供。津山町横山住宅団地に建設が進められていた仮設住宅59戸がこのほど完成し4月29日から入居が開始されました。

当日は、抽せんで入居が決まった人たちが次々に訪れ、自家用車などで、布団や衣類などを運び込み新生活をスタートさせていました。



- ①避難所から仮設住宅へ、生活用品を運び入れる入居者
- ②多くの事業所や団体から協力をもらい、早期に完成した仮設住宅

■旧善王寺小学校で戸倉小・戸倉中の学校生活がスタート



- ①旧善王寺小学校校舎を使った新しい学校生活に緊張しながらも元気に登校する戸倉小・中学校の児童生徒
- ②先生からの質問に「ハイ」と元気一杯な返事
- ③久々に再会したクラスメイトとの談笑



津波で壊滅的な被害を受け、校舎が使えなくなった南三陸町の戸倉小学校（77人）と戸倉中学校（56人）の始業式が5月10日、米山町の旧善王寺小学校で行われました。

子どもたちは、各避難所や戸倉地区から家族の送迎やスクールバスを使って通学し、各教室では、子どもたちの元気な声が響きました。

学校生活では、市内をはじめ全国から送られた備品や文具などを使用し授業が行われているほか、学校給食も登米市から提供されています。

市の学校給食は、現在の簡易給食に加え、5月20日から週2～3回程度の米飯の提供が開始されています。



住宅用太陽光発電システム 設置補助制度のお知らせ

市では地球温暖化対策の一環として、市内におけるクリーンエネルギーの普及のため、「住宅用太陽光発電システム」を設置する市民の皆さんに、設置費用の一部を補助します。

【太陽光発電システムとは】

太陽光発電システムは、太陽光から電気をつくり二酸化炭素を排出しないため、化石エネルギーに代わる新しいエネルギー源として活用が期待されています。

【対象者】

市内に住所を有する（予定を含む）個人で、システムを設置する建物を住居として使用する人。

【補助金額】

太陽電池モジュールの公称最大出力1kwあたり2万4000円（上限額10万円、千円未満切り捨て）

【対象となるシステム】

国の住宅用太陽光発電導入支援対策費補助金の交付を受けるシステムで、平成24年1月31日までに電力会社と対象システムの電力受給を開始するもの。

なお、既存住宅に設置する場合は、原則として市内に所在する事業者が受注するものに限りま。

【応募方法】

事前に国の補助金の申込手続きを行った上、市民生活環境課に備え付けの申請書（市ホームページからもダウンロード可）に記入し、必要書類を添えて環境課まで提出してください。

※注意

市の補助金の交付決定前に着工した場合（建売住宅の場合は引渡しを受けた場合）は、補助対象外となりますのでご注意ください。

ただし、平成22年度の国の補助金の申込受理決定日後、4月1日以降に着工した場合および平成23年度の国の補助金の申込みを5月31日までにされた人については、補助対象となります。

なお、詳細については、環境課にご相談ください。

【受付期間】

6月1日（水）～

12月28日（水） 必着

※申請額が予算額に達する場合は、受け付けを締め切ります。

【申し込み・問い合わせ】

市民生活環境課

〒987-10401

南方町新高石浦130番地

☎ 0220(58)5553

URL <http://www.city.tome.niyagi.jp/kanky/>



農業委員会委員 一般選挙

投票日は**7月10日**

農業委員選挙が行われます

7月10日は市農業委員会委員一般選挙の投票日です。選挙による委員の定数は40人で、選挙区ごとの投票となります。

【告示】 7月3日（日）

【投票日】 7月10日（日）

立候補予定者説明会を開催します

市農業委員会委員一般選挙の立候補予定者説明会を次のとおり開催します。立候補しようとする人、または、候補者を推薦しようとする人は出席してください。

説明会には、1候補2人以上での出席をお願いします。

【日時】 6月17日（金）
午後2時～

【場所】 中田農村環境改善センター 多目的ホール

【問い合わせ】

市選挙管理委員会事務局
☎ 0220(22)2198

【各選挙区の委員定数】

選挙区	委員定数	選挙区	委員定数
迫選挙区	5	豊里選挙区	4
登米・津山選挙区	3	米山選挙区	8
東和選挙区	3	石越選挙区	3
中田選挙区	9	南方選挙区	5

6月1日
～7日

「スローガン」蛇口からあふれるぼくらの夢・未来 第53回全国水道週間



▲昨年の水道週間の様子【北上保育園児による稚魚の放流】

普段、蛇口をひねるといつでも、どこでも水が出るため、なかなか意識することが少ない「水の大切さ」。

今年も6月1日から7日まで、厚生労働省、都道府県、市町村によって、「蛇口からあふれるぼくらの夢・未来」をスローガンに、全国水道週間が実施されます。

この水道週間は昭和34年から始まり、今回で53回目を迎えます。

この期間中、水道事業所では、市民の皆さんに「水」そして「水道」への理解と関心を深めてもらうため、水道水の安全確保のための取り組みや、北上川源流見学会など、さまざまな行事を開催します。

3月に発生した「東日本大震災」による数度の断水では、市民生活や企業活動に多大なご迷惑をお掛けし、改めてお詫びいたします。水道事業所では、水道水を皆さまに安心してお飲みいただけるよう、今後さらなる水道水の安定供給に努めてまいります。

北上川水系流域見学会を開催します

わたしたちの生活に欠かせない水道と水源の大切さを学んでいただくため、北上川流域見学会を開催します。

多くの皆さんの参加をお待ちしています。

【日時】 6月26日(日) 午前8時出発 午後5時30分解散(予定)

【場所】 「弓弭の泉」(岩手県岩手郡岩手町)

「旧松尾鉾山新中和処理施設」(岩手県八幡平市)

【募集対象】 小学生以上(小学生は保護者同伴) **【募集人数】** 40人

【参加費】 2000円(昼食代込み) ※見学会当日にご持参ください。

【応募方法】 はがきに

- ①住所(郵便番号も記入)
- ②氏名・年齢(全員の氏名年齢を記入)
- ③電話番号
- ④「北上川水系流域見学会参加希望」と記入の上、水道管理課まで応募ください。

※1枚のはがきで5人まで応募できます。

【応募締切】 6月13日(月) 必着

※応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。



弓弭の泉

北上川の源流には諸説がありますが、国土交通省では岩手町御堂観音境内「弓弭の泉」の湧水を源流としています。大きな杉の根元から流れ落ち、北上川の最初の一滴がここから始まります。

水道キャラクターの愛称を募集します

水道事業所では、市民に愛される水道事業を目指し、水道事業のPRを行うキャラクターの「愛称」を募集します。

【募集対象】 小学生以上

【応募方法】 任意の様式に ①愛称および応募者の氏名・年齢 ②電話番号を明記の上、水道管理課

まで郵送、持参、電子メールいずれかで応募してください。

【選考方法】 上水道事業運営審議会で、最優秀作品2点(男の子・女の子)を選考します。(後日記念品を贈呈し表彰します)

【応募締切】 6月15日(水) 必着



▲「男の子」と「女の子」2人の名前を募集します

【共通応募先】 〒987-0702 登米市登米町寺池日子待井381番地1

「登米市水道事業所水道管理課」

☎0220(52)3313 ✉suidokanri@city.tome.miyagi.jp

姉妹都市から温かい善意 富山県入善町の皆さんが特産ラーメンを炊き出し

市と姉妹都市協定を結んでいる富山県入善町の商工会青年部が5月3日、避難所となつている旧善王寺小学校と津山若者体育館を訪れ、入善町の名物「入善ブラウンラーメン」300食の炊き出しを行いました。

炊き出しに訪れたのは、20代から30代の商工会青年部のメンバー8人で、濃厚な海老のエキスを加えた海老味噌のスープに入善町で作られた海

洋深層水を使用した麺を使い、避難所の人たちに温かいラーメンを振る舞いました。

商工会青年部の中瀬部長は「報道での映像や、義援金を届けに登米市を訪れた町長の話を聞き、自分たち商工会青年部でも、被災地の人々に何かできないかと考えていた。被災した人にラーメンを食べてもらい、元気を出してあげればうれしい」と話していました。

入善町との交流は、昭和7年ごろ入善町出身者約20戸が当時の米山村に移住したこと

をきっかけに、小学生や市民団体などによる姉妹都市交流が続けられています。また、入善町からは、東日本大震災発生後、飲料水や粉ミルクなどの緊急物資の早急な提供や、町民や児童会などから寄せられた義援金・見舞金が届けられるなど、多くの支援をいただいています。



「自慢のラーメンを味わって」と調理する皆さん



復興への思いが込められた入善ブラウンラーメン



特産のラーメンは2杯目を頼む人もでるほど大好評

連携し森林保全に取り組み

企業と地元組合が連携し森林保全活動をスタート

企業と、森林所有者が連携し、里山林の整備を行う「みやぎ里山コモンズ・パートナーシップの森づくり」(コモンズⅡ共有の資源)協定を結んでいる(株)登米村田製作所(迫)と米川生産森林組合(東和)の第1回森林保全活動が5月14日、東和町米川字西綱木地内の「ムラタの森」で行われました。

これは、森林づくり活動を行いたい企業などと、森林所有者とを県が仲介し、関係機関と協力しながら植樹や管理など森林保全活動を行うもので、今年の1月に協定を締結しました。

当日は、これから始まる森林保全活動を記念して企業・組合・県・市の関係者による



関係者による「ムラタの森」看板の除幕式



企業と地元組合が交流し、森林保全活動を行います

「ムラタの森」活動看板の除幕式を行い、活動をスタート。活動には、社員やその家族100人が参加し、米川生産森林組合員から指導を受けながら約500本のヤマザクラを植樹しました。

被災地に届け 元気と勇気

チャリティースポーツ少年団
野球登米市交流大会



開会式に望む19チームの選手たち

野球での交流を通じて、東日本大震災で被害を受けた子どもたちに元気と勇気を伝えようと「チャリティースポーツ少年団野球登米市交流大会」が5月3日、市内の19チームが出場して、市内3会



佐沼小ジャイアンツ対浅水フェニックス

場で開催されました。

開会式では市スポーツ少年団野球協議会の阿部会長から

「スポーツの輪を広げ、被災地に力と希望を送れるような元気なプレーをしてください」とあいさつが述べられた後、

佐沼小ジャイアンツの浅野主将が「地震の影響が残る中、

野球が出来ることに感謝します。精一杯がんばります」と力強く選手宣誓しました。

大会には、市に避難している児童も出場するなど、町域を越えて野球を楽しんだほか、試合ごとに保護者から大きな声援が飛び交い、大いに盛り上がりを見せていました。

また、大会参加費全額と寄せられた義援金は被災地に贈られます。

自然の大切さを学び資源を守る

市民参加の新たな森林づくり・春

「市民参加の新たな森林づくり・春」植樹祭（県、市共催）が5月14日、津山町横山字大萱沢地区の市有林で行われました。

水資源や自然環境の保全に重要な役割を持つ、大切な森林を次世代に残そうと、県と市が参加者を募集したもので、市内の小学生や一般住民など約60人が参加しました。

開会式では市長が「森林は、二酸化炭素を吸収するなど地



津山町森林組合から植樹方法についての説明

球環境にとって大切な資源です。今日参加された皆さんには、空気や景色など山の持つ豊かな恵みを思う存分感じてほしいと思います」と話しました。その後、津山町森林組合佐々木業務課長から植樹方法の説明を受け、参加者は、木の根や石などに苦戦しながらも山肌

に穴を掘り、一本一本丁寧に植樹しました。

当日は好天に恵まれ、さわやかな新緑と青空の下、参加者はヤマザクラやコナラ、クヌギなど広葉樹の苗木約900本を市有林0・45畝に植樹しました。

植樹に参加した皆さんは「山の再生は海の再生にもつながるため、東日本大震災で被害を受けた沿岸部の復興への願いも込めて植樹した」「子供と一緒に、また来年も植樹に参加

したい」などと話していました。植樹終了後には、昼食のほかに「もくもくハウス」で製作した木製コースター、水道事業所から非常用飲料水袋などの記念品が参加者にプレゼントされました。



新緑とさわやかな空気を楽しみながら、植樹に参加した皆さん

小 津山支部婦人防火クラブ定期総会 小さな心掛けで災害を防ごう

津山総合支所において4月27日、津山支部婦人防火クラブ員による今年度の定期総会が開催されました。総会では、活動報告や活動予定などについて協議されたほか、懇談として市消防署津山出張所の所長からの講話があり、東日本大震災についての市の被害状況や停電でろうそくの使用、煙突の損傷による建物火災など、地震の影響による二次災害についての話などもあり、災害が新たな災害を生むという恐ろしさを知り、普段から防火の意識を持つことが大切であることを再認識しました。



▲震災による火災発生について話を聞き、防火対策の大切さを再認識



▲ゆっくりと呼吸しながらストレッチをする参加者の皆さん

呼 登米のスポーツクラブで「ヨガ教室」 呼吸法を意識しながら

とよまスポーツクラブ「蔵っこ」のヨガ教室が5月12日、高齢者コミュニティーセンターで開催されました。ストレスや運動不足の解消などを目的に開かれているヨガ教室。この日は5人の会員が参加し、講師の星先生の指導のもと約90分間体を動かしました。先生の「ヨガは呼吸法が大切です」との言葉に、参加者はゆっくり息を吸ってゆっくり気持ちよく吐き出す呼吸方法でストレッチをした後、疲労回復や腰痛などにも効くポーズに挑戦していました。ヨガ教室は、毎月2回～3回木曜日に開催されています。

交 南方で春の交通安全運動街頭キャンペーン 交通ルールを守って安全運転

震災の影響により、市内の道路にも亀裂や段差などが生じ、物損事故が多発していることから、佐沼地区交通安全協会南方支部の皆さんが5月11日、県道古川佐沼線の南方総合支所前歩道において、「交通安全運動街頭キャンペーン」を実施しました。街頭キャンペーンには、佐沼地区交通安全協会南方支部役員のほか、東郷駐在所、オレンジ色のベストを着用したシルバー部員など多くの人が参加し、シートベルトの着用など、道行くドライバーに安全運転を呼び掛けました。



▲交通量の多い道路の沿道に立ち、交通安全を呼び掛けました



▲横断歩道を渡る際には、しっかりと手を上げて！

東佐沼幼稚園で交通安全教室 しっかり確認「みぎ・ひだり」

春の交通安全運動期間に合わせ、東佐沼幼稚園で5月16日、「交通安全教室・歩行訓練」が佐沼警察署・佐沼交通安全母の会・迫地区交通指導隊の皆さんの協力によって開催されました。園児たちは、指導隊の皆さんから交通ルールを教わった後、幼稚園の周辺で手をつなぎ、押しボタン式の信号機や横断歩道の無い交差点などを実際に歩行しました。道路を渡るときには、みんなで左右をしっかりと確認し、車が来ていないのを確認してから元気に手を挙げて横断しました。

米山地区のスポーツ少年団結団式 災害に負けず元気いっぱい

市スポーツ少年団米山支部結団式が5月16日、中津山公民館を会場に団員、指導者、保護者など約300人が参加して開催されました。結団式には、今年度新たに加盟した1団を含めた13団が、それぞれのユニホーム姿で参加しました。加藤支部長は「震災により十分な活動ができていない状態ではありますが、目標に向かって精一杯頑張ってください」との激励の言葉を述べました。その後、単位団ごとに団の紹介・団員数・活動内容・今年の目標が紹介され、団員は意気込みを新たにしていました。



▲各団ごとに今年の目標などを述べ、気持ちを新たにしていました



▲実際に学校周辺を自転車で走行し、安全な自転車運転を学びました

石越小学校で春の交通安全教室 みんなで守ろう！交通ルール

交通ルールを身に付け、登下校時や家庭での交通事故を未然に防ぐことを目的に5月12日、石越小学校で「春の交通安全教室」が開催されました。教室では、駐在所員や交通指導隊の指導の下、学校周辺の道路を実際に歩いたり、自転車に乗りながら正しい歩行の仕方と安全な自転車の走行方法を学びました。児童たちは、注意点やアドバイスに熱心に耳を傾け「道路を歩くときも自転車に乗るときも、交通ルールを守り、大切な自分の命は自分で守る」ということを全員で誓い合いました。

安全に横断歩道を渡ろう！

米谷保育所・米谷幼稚園で交通安全教室開催

春の交通安全運動期間中の5月18日、米谷公民館で交通安全教室が開催され、米谷保育所・米谷幼稚園の園児約75人が参加し、正しい交通ルールを学びました。交通安全教室では、登米警察署職員から交通安全についてのお話をいただいた後、交通安全呼び掛け隊による楽しいゲームや、手作りの交通安全紙芝居、安全な横断歩道の歩き方などを練習しました。指導員から「右と左をしっかり見て手を上げて渡りましょうね」と話されると園児たちは元気よく返事をしていました。



▲大きな交通安全紙芝居などで、楽しく交通ルールを学びました



▲マッサージなど、子どもに触れて親子で楽しくスキンシップ

楽しく親子でふれあう

豊里でたんぽぽ広場「子育て講座」

より良い子育てを目指し活動している「豊里子育てサロン」が名称を「たんぽぽ広場」として5月から活動をスタートしました。5月17日には「子育て講座タッチケア&ママヨガ」が開催され、15人の親子が参加しました。講座では、子どもの顔や手足をマッサージしたり、タッチしたりして親子でふれあいを深めました。また、ママの心と身体をリフレッシュするヨガや、ママ同士のフリートークを楽しみ有意義な時間を過ごしました。たんぽぽ広場では、親子向けの楽しい行事をたくさん予定しています。

交差点では必ず一時停止を

中田交通安全協議会で交通安全看板を設置

中田交通安全協議会役員による交通安全看板の設置作業が5月9日、中田地区で行われました。同地区では、信号機のない交差点での交通事故が多発していることから、中田交通安全協議会が協議し、特に事故の多い交差点4カ所に交通安全看板を設置することとしたものです。設置作業は、協議会役員が1カ所ずつ手作業で行い、作業に参加した役員は、「交差点では必ず一時停止をお願いします。悲惨な交通事故が起きないように今後も交通安全を啓蒙していきたい」と話していました。



▲交通事故が無くなることを願い、役員が各交差点に看板を設置

トピックス ぶらす

4/30

親子で楽しく遊ぼう

NPO法人すくすく保育研究所主催の「ふれあい広場」が4月30日、中田農村環境改善センターで開催されました。今回で100回目となる「ふれあい広場」は、今回の震災の影響で当初開催が危ぶまれましたが、参加者からの要望により会場を変更して開催されました。会場では、訪れた親子と一緒に歌やダンスを行い、楽しい時間を過ごしました。



▲みんなで一緒にリズムに乗って楽しくダンス！

5/3・4

美しい歌声とおいしい食材で元気を

被災者と市民の交流を通じて相互の「絆」を深めようと株とよま振興公社主催の「遠山之里 元気市」が5月3・4の2日間、とよま観光物産センター「遠山之里」で開催されました。元気市では、癒しのコンサート・歌謡ショー、ミニはっと屋台村、新鮮野菜の応援価格での提供などが行われ、2日間通して大勢の来場者で大いににぎわいました。



▲2日にわたり大勢の人が訪れた「遠山之里 元気市」

5/3～5

みんな大好き！「ミッフィー」

石ノ森章太郎ふるさと記念館で、第37回特別企画展示「ミッフィーひろば」が開催されています。5月3～5日にはミッフィーとの握手撮影会が行われ、市内外から多くの来館者が訪れました。子どもたちが「ミッフィー！」と大きな声で呼びミッフィーが登場すると、集まった親子連れからは大歓声があがっていました。

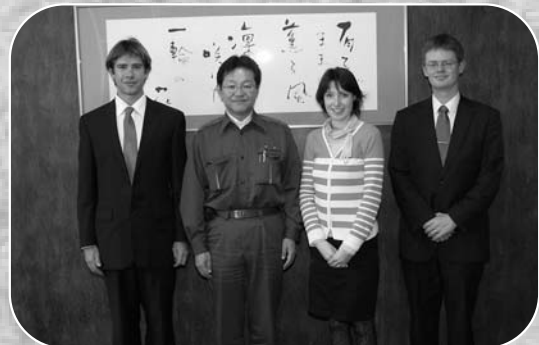


▲大勢の家族連れが並び、大人気だった記念撮影

5/12

新規採用ALTの先生が登米市に着任

今年度新規採用された外国語指導助手（ALT）が5月12日、市役所迫庁舎を訪れ市長にあいさつをしました。新規採用されたのはルーシー先生とデ克蘭先生の2人で、市長は「地震が発生した東北にお出でいただき感謝します。生徒はもちろん地元の人とも交流を深めてください」と歓迎のあいさつを述べました。



▲デ克蘭先生とルーシー先生（市長左右）



市民の広場

ぼくとわたしの夢 No.73

「おいしいね」と言われるコッククに

学校では、保健係として、ハンカチの携帯チェックなどクラスメイトの健康・衛生管理に努めている優香さん。
また、去年から陸上スポーツ少年団に入団し週1回、米山中学校グラウンドで仲間とともに練習に励んでいます。
そんな優香さんの夢は、「和」「洋」「中」なんでも作れるコッククさんになること。
料理は幼いころから好きで、得意な料理はハンバーグ。一年生のときには一人で卵焼きを焼けるようになり、現在ではお父さんのお弁当も作つてあげるそうです。
「将来は、自分の作つた料理でお客様に「おいしいね」と言ってもらえるようなコッククになりたいです」と話していました。



鈴木 優香さん (東郷小・4年)
(南方町北本郷・祥悦さん方)

市民の広場のコーナーでは、掲載を希望する人や情報を募集しています。
広報広聴係まで情報をお寄せください。
○総務部市長公室広報広聴係
〒987-0511
登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1
☎0220(22)2090 FAX0220(22)9164
Eメール koho@city.tomeniyaj.jp

市民の広場の保護者名は、取材時に申し出のあった人の名前を掲載しています。

文芸 短歌

応募総数22作品

作品募集! ●7月号は俳句・川柳です。住所・氏名・電話番号を記入し、6月10日まで応募ください。作品にはすべてかなを振つてください。●応募者多数の場合は選考して掲載します。

- 震災の爪痕ありし我が家にも
今年も変わらず燕は来たる
桜井 邦子 (迫)
- 藤淡く雨にぬれつつ咲きたる
嘆きは遠し明日は子の忌
高橋 良 (登米)
- どうだんの一雨毎に芽吹きたる
朝の日に映え花咲くを待つ
本宮 やつ (中田)
- 蕾もち大山蓮華ふくらみぬ
初咲きを待つ楽しみひとつ
熊谷 タへ子 (中田)
- 春の陽を浴びて真白く輝ける
モクレン見れば亡友の面影
熊谷 てる子 (中田)
- いなむらの火に学びたる遠き日の
津波東北の何処なりしや
千葉 源治 (中田)
- 災害は新聞テレビで目を覆い
心痛みて涙溢るる
佐藤 禮子 (米山)
- ガスだけは使える事のありがたし
一日一合一人用土鍋
折居 由紀子 (米山)
- 避難地で花びら散らすにぎりめし
苦労のはてのささやかな宴
佐藤 ヒサ子 (米山)
- 草のびて吾が足腰の痛さ故
葉櫻となり避難者思ふ日
佐藤 よしの (石越)



佐藤 柚羽ちゃん
(迫町山の上)
平成20年12月2日生まれ
(2歳)
文明さんの長女

最近、週1回のペースで児童館に通い始めた柚羽ちゃん。仲良しの友達もできたので、児童館に行くのを毎週楽しみにしています。食べ物ではイクラが大好きで、イクラが出ると喜んで食べます。



熊谷 康太郎くん
(津山町横山5区)
平成19年7月6日生まれ
(3歳)
康成さんの長男

康太郎くんは、機械の操作が得意。DVDを一人で操作してゴーオンジャーを見たり、お父さんのiPadを操作して動画を見たりしています。食べ物ではもちが大好きで、特にノリもちには目がありません。

新刊紹介 = 登米図書館 = ☎0220(52)2316

■大人向け



錯覚の科学

クリストファー・チャプリス／著

さまざまな実例をあげ人間のもつ錯覚について解説。知的好奇心をそそる本です。



平安朝の悪女たち

三田 誠広／著

平安朝400年を彩った強烈な女性たちを列伝形式で描く。系図つき歴史読み物。



モタさんの落ち込みやすい人に効く55のヒント

斎藤 茂太／著

悩める現代人を安らぎの世界へいざないます♪前向きに生きるためのヒント満載。

■子ども向け



うちゅうじんはパンツがだいすき

ケレア・フリードマン／文
宇宙人が地球を目指してやってくるそのわけは？パンツをはく前は気を付けて。



ほんなんてだいきらい!

バーバラ・ポットナー／文
本がどうしても好きになれない1年生。でも仕方なく手にした本を開いたら…?



かなしいときには

コーネリア・モード・スペルマン／文
どんなとき悲しい？心がつらい時、どうしたらいいか優しく教えてくれる絵本。

※たくさん新刊が入りました。詳しくは市ホームページをご覧ください。

わげすたづ わげすたづ わげすたづ わげすたづ

まちの **若い衆**

No.73



高橋 弥さん (22歳)

たかはし わたる
石越町第四区・しし座

★今やってみたいこと 少しでも早く仕事を覚え、お客様が快適に車を運転できるように、真心を込めたサービスを提供していきたいと思えます。

★理想の女性像 雰囲気がさわやかで家庭的な人。

★趣味は スポ少の指導のほか、プレーヤーとしてフットサルチームに所属し、毎週仲間と汗を流しています。またDVDで好きなビーズのライブを見るのが好きです。

★休日 今年から、サッカースポーツ少年団のコーチをしているので、子どもたちと過ごすことが多いです。

★自分の性格 明朗活発なタイプです。

来店していただくお客さまに対しては、いつでも笑顔での接客を心掛けています。

日々笑顔を絶やさず
お客様に喜んでもらえる接客を

★身長と血液型 175センチ
でO型です。

★現在は 今年の4月から株

石越石油にアルバイトとして勤めています。仕事では、先輩や上司からアドバイスを受けながら、給油やタイヤ交換など行っています。

わが家のアイドル

No.73



ことば **堅岡 琴羽ちゃん**

(登米町日野渡)
平成20年10月28日生まれ
(2歳)

順治さんの長女

歌を歌うのが得意な琴羽ちゃん。中でも「どんぐりころころ」が得意で、みんなの前で上手に歌って見せます。何でもチャレンジし、最近では、洋服も少しずつ自分で着れるようになりました。



ゆい **中村 琉唯くん**

(米山町新町)
平成20年5月17日生まれ
(3歳)

直人さんの次男

元気な琉唯くんは、外で遊ぶのが大好き。最近では自転車に乗れるようになりました。仮面ライダーオーズも大好きで、いつもお兄ちゃんと仮面ライダーごっこをして遊んでいる琉唯くんです。

東日本大震災により被害を受けた方へ

◇税務署からのお知らせ

大震災により住宅や家財などに被害を受けた方は、特例により、平成22年分所得税の軽減・免除を受けることができ、確定申告などの手続きを行うことにより、税金の還付を受けられます。

詳しくは、国税庁ホームページ（www.nta.go.jp）をご覧ください。

税制上の措置	概要
申告・納付等の期限延長	平成23年3月11日以降に到来するすべての国税の申告・納付等の期限が延長されています。（平成23年5月現在）
所得税の軽減または免除	所得税法に定める雑損控除、または、災害減免法に定める税金の軽減免除のどちらか有利な方法で所得税の軽減・免除が受けられます。
源泉所得税の徴収猶予・還付	所得税の軽減または免除が受けられる方は、給与・公的年金・報酬料金に係る源泉所得税の徴収猶予や還付を受けることができます。
住宅借入金等特別控除の特例	住宅借入金等特別控除の適用を受けていた住宅に居住できなくなった場合でも、控除期間は、引き続き適用を受けることができます。
財産形成住宅（年金）の利子等の非課税	大震災で被害を受けたことにより、払出しを受ける方は、その払出しに係る利子等は課税されません。
納税の猶予	財産に相当な損失を受けた方や国税を一時に納付することが困難な人は、納税の猶予を受けることができます。
予定納税額の減額	平成23年分の所得税の見積額が、予定納税基準額に満たないと見込まれる場合は、予定納税額を減額することができます。

このほか自動車が廃車となった場合の自動車重量税の特例還付や買換車両に係る自動車重量税の免除が受けられます。また、被災された方が作成する「消費貸借契約書」（金銭借用書）、「不動産譲渡契約書」、「建設工事請負契約書」の印紙税が非課税となります。

【問い合わせ】 佐沼税務署 ☎ 0220 (22) 2501

◇宮城県と登米市からのお知らせ

大震災により被害を受けた方は、地方税の軽減措置等を受けられます。軽減措置等を受けるためには、手続きが必要となる場合もありますので、詳細については、宮城県税務課または登米市総務部税務課にお問い合わせください。

	税制上の措置	概要
県税	自動車取得税等の非課税措置	滅失・損壊した自動車に代わる自動車を取得した場合、自動車取得税および平成25年度分までの自動車税が非課税となります。
	不動産取得税の軽減措置	滅失・損壊した家屋やその敷地に代わる家屋・土地を取得した場合、不動産取得税の軽減を受けることができます。
市税	個人住民税の軽減措置	住宅・家財・自家用車などに損害を受けた方は、雑損控除の適用を受けることにより個人住民税の軽減を受けることができます。
	固定資産税の軽減措置	滅失・損壊した住宅の敷地についても、引き続き住宅用地として固定資産税の軽減措置を受けることができます。また、滅失・損壊した家屋の買い換えなどをされた方も軽減措置を受けることができます。
	軽自動車税の非課税措置	滅失・損壊した自動車・軽自動車に代わる軽自動車を取得した場合、平成25年度分までの軽自動車税が非課税となります。

なお、大震災により滅失・損壊した自動車には、自動車税・軽自動車税は課されません。

【問い合わせ】

宮城県税務課 ☎ 022 (211) 2323

登米市総務部税務課 ☎ 0220 (22) 2163

入国警備官採用試験

【受験資格】 昭和63年4月2日～平成6年4月1日生まれの人

【受験申込期間】

- ▶ インターネットでの申し込みの場合：7月19日（火）～26日（火）
- ▶ 郵送での申し込み・直接持参の場合：7月19日（火）～8月2日（火）

【1次試験】 9月25日（日）

【申し込み・問い合わせ】

仙台入国管理局総務課
人事担当：長田・片桐・水島
☎ 022 (256) 6076

登米祝祭劇場 6月のイベント情報

◆切り絵展～佐藤啓子となかま～

【日時】 6月1日（水）～30日（木）
午前10時～午後5時
（最終日は正午まで）
※毎週月曜日は休館日です。

【場所】 レストラン蓮房

【入場料】 無料

【問い合わせ】 登米祝祭劇場

☎ 0220 (22) 0111

◆復興支援映画会

【日時】 6月18日（土）

①午前10時30分

②午後1時30分

【場所】 大ホール

【入場料】 無料

【問い合わせ】 登米祝祭劇場

☎ 0220 (22) 0111

◆新舞踊まつりチャリティーショー

【日時】 6月26日（日）午前11時～

【場所】 大ホール

【入場料】 1,500円

【問い合わせ】 新舞会

☎ 090 (5831) 5534

◆はさま童謡を歌う会 20周年記念コンサート

【日時】 6月26日（日）

午後1時30分～

【場所】 小ホール

【入場料】 無料

【問い合わせ】 はさま童謡を歌う会

☎ 0220 (22) 2435

白鳥スマイルキッズデー 参加者募集

親子で体験保育ができます。

【日時】 6月8日(水)

午前9時30分～11時

【場所】 白鳥ゆめっ子保育園(迫町)

【対象者】 3歳未満の子ども

【内容】 歯磨き教室

歯科衛生師による指導があります。

【申込方法】 電話

【申し込み・問い合わせ】

白鳥ゆめっ子保育園

☎ 0220 (22) 1108

※随時、受け付けています。

6月の パソコン相談室

❖パソコン教室

①ワードで暑中見舞いハガキを作ってみませんか。

【日時】

6月7日(火) 午前10時～正午

6月10日(金) 午後7時～9時

②エクセルで家計簿を作成してみませんか。

【日時】

6月17日(金) 午前10時～正午

6月21日(火) 午後7時～9時

①②共通事項

【場所】 迫にぎわいセンター

【受講料】 2,000円

【申込方法】 電話

【申込期限】 受講日前日まで

❖有料相談室

いまさら家族や同僚に聞けないことに何度でもやさしくお答えします。インターネット体験も受け付けます。

【日時】 毎週日曜日

午前10時～正午

午後1時30分～3時30分

【会場】 迫にぎわいセンター

【相談料】 1,250円

【申込期限】 開催日の前日まで

❖無料相談室

電源の入れ方からシャットダウンの仕方まで、いまさら家族に聞けないことを何度でもやさしくお答えします。無料体験も受け付けます。

【日時】 6月19日(日)

午前10時～正午

【場所】 中田生涯学習センター

【申込期限】 5日前まで

❖出前コース

あなたの自宅にパソコンを持参し、パソコン操作のどんな相談にも応じます。女性スタッフも多数います。

【料金】 1コース(4時間)

=5,000円

【申し込み・問い合わせ】

NPO法人パソコン・ネット・みやぎ

☎ 0220 (21) 5262

出前ジョブカフェ 開催のお知らせ

みやぎジョブカフェでは、県内各地で企業理解や自己分析など就業力を高めるためのセミナー(個別就職相談を含む)を開催し、若者の就職を支援しています。

【開催日】 6月21日(火)、7月14日(木)、8月23日(火)

【会場】 迫公民館

【対象者】 39歳以下の求職者、フリーター(パート・アルバイト)

【カリキュラム内容】

時間	内容	定員
10:00 ～ 11:50	企業理解と就業力アップセミナー	各10人
13:00 ～ 13:50	個別就職相談(1)	各2人
14:00 ～ 14:50	個別就職相談(2)	各2人
15:00 ～ 15:50	個別就職相談(3)	各2人

【参加費】 無料

※事前予約が必要です。

【申し込み・問い合わせ】

みやぎジョブカフェ(みやぎ若年者就職支援センター)

☎ 022 (217) 3562

FAX 022 (264) 4522

林林館 陶芸教室 参加者募集

【日時】 6月26日(日)、27日(月)
午前10時～正午

【場所】 林林館2階

【テーマ】 初夏の器作り

【講師】 瑞樹窯 笠政彦さん

【参加人数】 各20人

【材料費】 2,000円～

【申込方法】 電話

【申込期限】 開催日の3日前まで

【申し込み・問い合わせ】

林林館 ☎ 0220 (45) 1821

森の茶屋 ☎ 0220 (45) 1218

事業主の皆さまへ

○平成24年3月新規学校卒業者を対象とする求人募集のお願い

新規中学校・高等学校卒業者を対象とする求人申し込みが6月20日から始まります。

早期に採用計画を立て、求人申し込みをしていただきますよう、ご協力をお願いします。

【問い合わせ】

ハローワーク迫 学卒担当

☎ 0220 (22) 8609

平成23年度 国家公務員採用Ⅲ種試験

仙台国税局では、バイタリティーあふれる税務職員を募集しています。

国の財政を支える税務職員に、あなたもチャレンジしてみませんか。

【受験資格】 平成2年4月2日から平成6年4月1日生まれの人

【受験申込期間】

6月21日(火)～28日(火)

【受験申込書の請求】

最寄りの税務署、仙台国税局人事第二課または人事院東北事務局

【問い合わせ】

人事院東北事務局

☎ 022 (221) 2022

仙台国税局人事第二課

☎ 022 (263) 1111 (内線3226)



国民年金だより

ご存知ですか？「学生納付特例制度」と「若年者納付猶予制度」

20歳以上の人は、学生であっても国民年金に加入しなければなりません。しかし、学生は一般的に所得が少ないため、本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される「学生納付特例」があります。

対象となる学生は、学校教育法に規定する大学（大学院）、短期大学、高等専門学校、専修学校、一部の海外大学の日本分校など（夜間・定時制課程や通信制課程も含む）に在学する人です。

学生納付特例の承認期間は4月から翌年3月までとなりますが、次の年度も在学予定である場合、再申請の用紙が送られてきますので、引き続き学生であれば必要事項を記入し返送することになります。

また、学生でない30歳未満の人は、本人および配偶者の所得が一定額以下の場合に、国民年金保険料の納付が猶予される「若年者納付猶予制度」があります。

保険料を未納のままにしておくと、不慮の事故で障害や死亡といった事態に遭遇してしまったとき、自身や家族の経済的な支えとなる年金を受け取ることができなくなります。納めることが困難な場合は、申請をしましょう。

学生納付特例や若年者納付猶予制度が承認された期間は、老齢基礎年金を受けるために必要な期間に算入されますが、年金額には反映されません。就職などで収入が得られるようになった場合は、将来受け取る年金額を増やすため、10年以内であれば保険料を納めることができる「追納制度」を利用し、将来受け取る老齢基礎年金が減額されないようにすることをお勧めします。
※承認を受けた期間の翌年度から起算して、3年度目以降に納付するときは、経過期間に応じて、当時の金額に加算額が上乘せされます。

国民年金保険料の納付は、便利・安心・確実な口座振替で！

国民年金保険料の納め忘れはありませんか？「忙しくて…」「つい、うっかり…」といった理由で保険料の納め忘れがあると、将来受け取る老齢基礎年金額が減額されたり、受けられなくなったりします。口座振替は、全国の銀行・ゆうちょ銀行・農協・漁協・信用金庫・信用組合・労働金庫で利用できます。

口座振替を希望する人は、口座振替申出書に必要事項を記入し、口座振替を希望する金融機関の窓口へ提出するか、各総合支所市民課または年金事務所へ提出してください。

【問い合わせ】

市民生活部国保年金課 年金医療係 ☎ 0220 (58) 2166
古川年金事務所国民年金課 ☎ 0229 (23) 1204

狂犬病予防注射を行います

飼い犬の狂犬病予防注射を、6月6日（月）から23日（木）までの日程で、市内各町域で行います。

新たに犬を飼った人は、会場で登録手続きの上、注射してください。

犬の所有者には、年1回の狂犬病予防注射が法律で義務づけられているので、必ず受けるようにしましょう。

【料金】 新規登録料＝1頭につき3,000円

予防注射代＝1頭につき3,020円（内訳：予防注射代＝2,470円、注射済票代＝550円）

【問い合わせ】 市民生活部環境課 生活環境係
☎ 0220 (58) 5553



暮らしの情報

県登米保健福祉事務所 (保健所) 健康相談など

プライバシーは守られますので、安心してご相談ください。

【6月の相談日】

	アルコール依存症 家族教室	精神保健 福祉相談
日時	7日（火） 午後1時30分 ～ 午後3時30分	24日（金） 午後1時30分 ～ 午後3時30分
場所	3階会議室	1階 クリニック室

【相談料】 無料

【会場】 県東部保健福祉事務所登米地域事務所

【注意事項】 必ず予約が必要です。日程など変更する場合がありますので、予約の際に確認してください。

【その他】 保健師による相談も随時受け付けています。

【予約先・問い合わせ】

県東部保健福祉事務所登米地域事務所 母子・障害班
☎ 0220 (22) 6118

年金相談所開設

年金の申請手続き、支払内容、加入状況など、年金に関する相談に応じます。

【6月の開設日】 6月23日（木）

【時間】 午前9時30分～正午
午後1時～3時30分

【場所】 市役所迫庁舎1階会議室

【問い合わせ】 古川年金事務所
☎ 0229 (23) 1204



三塚 優花ちゃん
(迫町小友・英明さん)



芳賀 祐月ちゃん
(迫町平柳・英忠さん)



藤原 蒼ちゃん
(迫町鉄砲丁・和之さん)



及川 真央ちゃん
(迫町菱の倉・博之さん)



4月13日までの
3歳児健診
(3歳6カ月~7カ
月児)でむし歯が
なかった子は、
市内2地区で
30人中22人
でした



光澤 遼くん
(迫町的場・博さん)



吉田 凜玖くん
(迫町東表・孝範さん)



岡部 貴月くん
(迫町八幡・雄一さん)



阿部 琴奏ちゃん
(迫町下舟丁・慎哉さん)



浅野 未羽ちゃん
(登米町小島・政一さん)



菅原 諒くん
(迫町中江・由美さん)



中川 陽太郎くん
(迫町八幡・憲彦さん)



菅原 優流くん
(迫町鉄砲丁・充さん)



伊藤 歩夢くん
(迫町江合・真人さん)



金田 淳史くん
(登米町前舟橋・篤樹さん)



伊東 寛太くん
(登米町宿小川・信治さん)



漆原 憲敬くん
(登米町三日町・秀憲さん)



佐藤 義翔くん
(登米町東針田・義浩さん)



千葉 耀星くん
(登米町八丁田・亜紀子さん)



※ () 内には申し出があつた保護者の名前を掲載しています。



佐藤 翔真くん
(登米町遠見台・久明さん)



大泉 流輝くん
(登米町我津郷・正之さん)



佐々木 聖泰くん
(登米町館山・紳介さん)



菊地 陽斗くん
(登米町館山・敏幸さん)

宿泊農業体験学習（ファームステイ）の受け入れ農家を募集

登米市グリーン・ツーリズム推進協議会では、平成23年度に中学校2校のファームステイ受け入れを予定しており、その受け入れ農家を募集します。

【日程】 ①神奈川大学付属中学校＝7月29日（金）～31日（日）2泊3日

②岩沼市岩沼中学校＝10月12日（水）、13日（木）1泊2日

【受け入れ人数】 1戸あたり3～5人程度

【体験料】 1泊2日⇒1人当たり6,000円、2泊3日⇒1人当たり12,000円

※ほか消耗品費として1戸当たり3,000円が支払われます。

【申込方法】 電話で申し込み 【申込期限】 6月24日（金）

※登米市グリーンツーリズム推進協議会では会員を募集しています

子どもたちを宿泊させて農作業や家事手伝いなど農家の暮らしを体験してもらいます。特別なことをする必要はありません。普段の仕事を一緒に楽しみながら子どもたちとの思い出を作りませんか。

【年会費】 1,000円

【申し込み・問い合わせ】 登米市グリーン・ツーリズム推進協議会事務局
（産業経済部商工観光課内） ☎0220（34）2734

B & G 「海洋体験セミナー」参加者募集

ブルーシー・アンド・グリーン財団（B & G財団）では、海洋教育事業の一環として「海洋体験セミナー」の参加者を募集します。

【実施期間】 8月7日（日）～11日（木）

【研修先】 沖縄県北部地区 【対象】 小学校5年生から中学校3年生の男女

【募集人員】 3人（応募者多数の場合は抽選になります。また、過去にB & G事業で補助を受けた人は除きます。）

【参加費】 69,000円 ※市で30,000円助成します。詳しくは問い合わせください。

【申込期限】 6月16日（木）

【申し込み・問い合わせ】 教育委員会生涯学習課 体育振興係

☎ 0220（34）2698

＜震災で被災された国民健康保険・後期高齢者医療制度に加入している皆さんへ＞

医療機関での受診・窓口自己負担について

○7月1日からは保険証が必要です

6月末までは保険証がなくても病院などで診てもらえますが、7月1日からは保険証がないと受診できませんので、ご注意ください。保険証を無くした人は、再交付を受けてください。

○自己負担分の免除期間を平成24年2月末まで延長されました

医療費自己負担分の免除期間が、5月末までから平成24年2月末までに延長されました。

ただし、入院時食事療養費、入院時生活療養費などの免除期間は平成23年8月31日までです。

○7月1日からは自己負担分の「免除証明書」が必要になります

免除証明書は「東日本大震災による国民健康保険一部負担金免除申請書」を申請した人と、申請がなくても該当となりうる人を国保年金課で調査し、6月中に送付します。

なお、後期高齢者医療制度加入者への証明書交付方法は、後日お知らせします。

※詳細については下記に問い合わせください。

【問い合わせ】 市民生活部国保年金課 ☎ 0220（58）2166

6月の納税

市県民税

1期

納期限 6月30日（木）

忘れずに納めましょう
納税は便利な口座振替で

登米市の人口・世帯数 （平成23年4月末現在）

地区	世帯数	人口		
		男	女	計
迫	7,376	10,428	11,188	21,616
登米	1,825	2,521	2,799	5,320
東和	2,461	3,565	3,765	7,330
中田	4,725	7,887	8,303	16,190
豊里	2,035	3,341	3,462	6,803
米山	2,837	4,968	5,202	10,170
石越	1,591	2,697	2,808	5,505
南方	2,550	4,365	4,685	9,050
津山	1,206	1,831	1,975	3,806
合計	26,606	41,603	44,187	85,790

市内の交通事故発生状況 （平成23年4月末現在）

（佐沼・登米警察署調べ）

	H23	H22	増減数
人身事故発生件数	68件	91件	△23件
死者数	2件	1件	1件
負傷者数	90件	123件	△33件
物損事故発生件数	410件	413件	△3件

（平成23年1月からの延べ件数）

【警察署からのお知らせ】

震災の影響で道路が損壊しているところがありますので、十分注意をして運転をお願いします。

編集室から

▶わたしたちの生活に、大きな影響を与えた東日本大震災。発生後を振り返ると「～がなくて」「～が使えなくて」という声を多く耳にしました。我が家でも、急いでライトや灯油ストーブを探し回ったことなど、地震に対する備えの無さを痛感しました。わたしも今回の体験をもとに、もう一度家族で災害への備えを考えてみようと思います。（猪股）

みんなで
防ごう
土砂災害

6月 は 土砂災害防止月間です



◆土砂災害に対する防災対策も万全に

毎年、梅雨の時期になると、全国各地で土石流やがけ崩れ、地滑りなどの災害が発生し、多くの被害を及ぼしています。また、東日本大震災の発生に伴い今後降雨などにより、二次的な土砂災害が発生する危険性もあります。

土砂災害を防ぐため、国や県、市町村では毎年6月を「土砂災害防止月間」と定め、危険個所のパトロールや広報活動などに取り組んでいます。それだけでは十分な対策とはいえません。

これからの梅雨の時期、地震災害に加え土砂災害についても日ごろから次のことに注意しましょう。

注意事項

- 1 ハザードマップなどで自宅周辺の危険な個所や避難場所などを確認しておきましょう。
- 2 避難勧告や避難指示など避難するように呼び掛けがあったら、すぐに避難しましょう。
- 3 犠牲者の半数以上を占めるのは高齢者など災害時要救護者です。地域内では、お互いに日ごろから声を掛け合い、有事の際には一緒に避難しましょう。
- 4 前兆と思われる現象など、異常を感じたら早めに避難しましょう。



▲県ホームページに掲載している「土砂災害危険個所図」。土砂災害警戒区域などが確認できます。

危険個所や避難場所などについては、県土木事務所または市に問い合わせください。

また、県ではホームページに土砂災害危険個所図を掲載していますので、自宅でも危険個所が確認できます。

【問い合わせ】 建設部土木管理課 ☎ 0220 (34) 2365

計量器検査が行われます

計量法に基づき、2年に1回の計量器定期検査を行います。

前回(平成21年度)に受検した人には、事前に定期検査受検票を送付します。今年度、新規に検査を希望する人については、6月17日(金)までに商工観光課商業振興係に電話でご連絡ください。

◇検査の対象となる計量器

- ① 商店、会社、工場、病院、学校
(教材は除く)などで使用のもの
- ② 農家で野菜、果実の庭先販売用
- ③ 行商用
- ④ 宅配便で使用のもの

◇検査に必要な物

- ① 計量器
- ② 定期検査受検票
- ③ 宮城県収入印紙(検査手数料の現金の取り扱いはできません。収入印紙を事前に用意してください。)

◇実施日、会場、時間

月日	会場	区域	時間
7月4日(月)	豊里公民館正面入口	豊里	11:00~14:00
5日(火)	登米総合支所内車庫	登米	9:00~11:30
	津山総合支所駐車場	津山	13:00~14:30
11日(月)	宝江ふれあいセンター駐車場	中田	10:30~14:30
12日(火)	東和総合支所正面入口	東和	9:00~14:00
13日(水)	石越総合支所内車庫	石越	9:00~14:00
19日(火)	米山体育センター正面入口	米山	11:00~14:00
20日(水)	迫体育館正面入口	迫	9:00~14:30
21日(木)	南方公民館駐車場	南方	9:00~12:00

【問い合わせ】 産業経済部商工観光課 商業振興係 ☎ 0220 (34) 2734

登米・南三陸 観光物産復興祭を開催

登米市・南三陸町の関係機関・団体が連携し、両市町観光物産の復興の第一歩として「観光物産復興祭」を開催します。

【日時】 6月11日(土)、12日(日)
午前10時~午後3時

【会場】 登米町内(遠山之里・森舞台・高倉勝子美術館・教育資料館・水沢県庁記念館ほか)

【内容】 登米・南三陸写真展、河北新報写真展、復興市(登米・南三陸ならびに近隣市町村の物産品販売)、ステージイベント(柴田三兄弟、清水バンド、泉忠信、Mieほか)、H@!FMウオーク(チャリティーラジオウオーク)、映画「エクレールお菓子放浪記」パネル展など

【問い合わせ】

産業経済部商工観光課
観光物産係
☎ 0220 (34) 2734

毎年6月は「食育月間」、毎月19日は「食育の日」

～食の体験「5つので」～



1 見



2 さわ



3 作



4 食



5 学

～みんなで食育に取り組みましょう～

◎登米市食育推進会議委員を募集します

市民皆さんと協働で食育推進をするため、市民の代表となる委員を募集します。

【応募資格】 ①平成23年6月1日現在、満20歳以上で、市内に住所を有し、現に居住していて、任期中に転出する予定がない人 ②食育推進計画に関する施策の実施、推進に関心ある人 ③市民の立場で食育推進に監視、意見を述べられる人 ④市の職員および議会議員でない人

【募集人数】 2人 **【任期】** 平成23年8月1日～25年7月31日（2年間）

【提出書類】 ▶作文：あなたが考える「豊かな人材・食材を活かした登米市の食育活動」に関して、400～800字程度にまとめてください。▶申込書に①住所②氏名③電話番号④性別⑤生年月日⑥職業⑦勤務先⑧応募した理由を記入してください。

【応募方法】 郵送、ファクシミリ、電子メールまたは持参

【募集期限】 6月20日（月）必着

【応募先・問い合わせ】 市民生活部健康推進課 地域保健係

〒987-0401 登米市南方町新高石浦130番地

☎ 0220 (58) 2116 FAX 0220 (58) 3345

✉ kenkosuisin@city.tome.miyagi.jp

米山B&G海洋センター プールオープン

【利用期間】

6月18日（土）～9月4日（日）

【休館日】 6月20日（月）、27日（月）、7月4日（月）、11日（月）、8月29日（月）

【利用時間】

午前の部＝午前9時～正午

午後の部＝午後1時～4時

夜間の部＝午後6時～9時

※夜間の部は夏休み期間7月21日（木）から8月25日（木）までの火・木・土曜日になります。

【使用料】 幼児＝50円、小・中学生＝100円、高校生・一般＝200円

【イベント情報】 無料で開放します。

- プールオープン6月18日（土）
- 海の日デー7月18日（月）

- ファイナルプール感謝デー9月4日（日）
- 子ども会、スポーツ少年団などの各青少年育成団体（※事前の申し込み、打ち合わせ、保護者の監視が必要です。）

【問い合わせ】

米山B&G海洋センター
☎ 0220 (55) 3771

市民プール「震災復興応援イベント」参加者募集

市民プールでは、ストレス解消・運動不足解消を目的とした水中運動のイベント参加者を募集します。

【日時】 6月19日（日）午後1時～

【対象】 18歳以上の男女

【募集人数】 20人（先着順）

【参加料】 無料

【締切日】 6月17日（金）

【申込方法】 市民プールに電話または直接申し込みください。

【問い合わせ】 市民プール

☎ 0220 (22) 5492

東和鱒淵川の源氏ボタル

国指定天然記念物に指定されている鱒淵川の源氏ボタル。水面に映る幻想的な光をお楽しみください。

【見ごろ】 6月下旬～7月上旬
※夕方から午後9時ごろまでが見ごろです。

【場所】 東和町米川鱒淵地区

○ホテル発生の時期には、市ホームページで発生状況をお知らせします。

【問い合わせ】

産業経済部商工観光課

☎ 0220 (34) 2734



東日本大震災被災者の皆様に心からお見舞い申し上げます 広告

まごころ込めてお手伝いいたします



(株)国分や葬祭店



経済産業大臣認可 全葬連
http://www.zensoren.or.jp/

宮城県葬祭業協同組合加盟店
http://www.miyagi-sougi.com/

提携協力団体 / COOPみやぎ生協・JP日本郵政グループ労組・宮交共済会・JAM・勾当台クラブ・etc

[本社] ☎42-2105 ◆米谷店ショールーム ◆葬祭会館元町ホール ☎53-2323 [登米店] ☎52-3906

東日本大震災被災者の皆様に心からお見舞い申し上げます。 広告

時代屋動物病院

〒987-0511 登米市迫町佐沼字上舟丁7の8

TEL (0220) 22-8204 FAX (0220) 22-5272



ホームページ http://www.l-net.ne.jp/jidaiya/ メール jidaiya@l-net.ne.jp

市からの お知らせ

6月の普通救命講習会

【日時】 6月19日(日)
午前9時～正午
【場所】 消防防災センター
【申込期限】 6月13日(月)まで
【申込方法】 消防署・各出張所に備え付けてある受講申込書に必要事項を記入の上、直接提出または電話で申し込みください。
【問い合わせ】 消防署救急係
☎ 0220 (22) 2119

障害者しごと相談

【相談日時】 6月28日(火)
午前 ①9時30分～ ②11時～
午後 ①1時30分～ ②3時～
【場所】 県東部保健福祉事務所
登米地域事務所
【申し込み】
予約制です。住所地の総合支所市民課に申し込みください。
【問い合わせ】
福祉事務所生活福祉課
障害福祉係
☎ 0220 (58) 5552

夜間相談窓口開設日

納税に関する相談に応じます。
【日時】 6月30日(木)
午後8時まで
【場所】 市役所迫庁舎1階
総務部税務課 徴収対策係
【問い合わせ】
総務部税務課 徴収対策係
☎ 0220 (22) 2169

多重債務者無料法律相談 と多重債務110番の日

■多重債務者無料法律相談
【日時】 6月10日(金)、24日(金)
午後1時15分～4時15分
【場所】 迫にぎわいセンター
※事前に予約が必要です。
【担当弁護士・司法書士】
10日＝柳瀨勝一(司法書士)
24日＝開発健次(弁護士)
■多重債務110番の日
【日時】 ▶6月13日(月)、27日(月)
午前9時～午後7時
▶6月19日(日)
午前9時～午後5時
※この日以外でも相談受付を行っています。
受付時間＝午前8時30分～午後5時(土曜・日曜・祝日を除く)
【場所】 市役所中田庁舎2階
【相談料】 無料
【相談専用電話番号】
☎ 0220 (34) 2308
【問い合わせ】
産業経済部商工観光課
商業振興係
☎ 0220 (34) 2734



固定資産価格等縦覧帳簿 縦覧のお知らせ

震災の影響で延期となっていた平成23年度固定資産価格等縦覧帳簿の縦覧ができるようになりました。
【期間】 6月1日(水)～8月1日(月)
※土曜・日曜・祝日を除く
【時間】 午前8時30分～午後5時15分
【場所】 各総合支所市民課
【縦覧できる人】 固定資産税(土地・家屋)の納税者 ※代理人の場合は委任状が必要です。
【問い合わせ】
総務部税務課 固定資産税係
☎ 0220 (22) 2163
各総合支所市民課

住民基本台帳カード についてのお知らせ

住民基本台帳カード(住基カード)の発行手数料の無料期間が延長になりましたのでお知らせします。
【無料期間】 平成26年3月31日まで
【問い合わせ】
市民生活部市民生活課 戸籍係
☎ 0220 (58) 2118

「自転車・オートバイ盗難」 被害に遭わないために

～あなたの自転車・バイクは
大丈夫ですか?～
■短時間でも2つ以上のカギをかけましょう。
■管理された駐輪場に止めましょう。
それでも被害にあってしまったら、面倒がらずに警察に被害届を出しましょう。

DUSKIN あなたの喜ぶ顔が見たい。あなたの暮らしを快適にするダスキン。 広告

家族に代わってお手伝い

「介護のお手伝い」や「お食事づくり」など
お客さまのお困りごとに対応いたします。

ダスキンあさの
ホームインステッド
登米ステーション

〒987-0511 登米市迫町佐沼江合1-5-1
フリーアクセス **0120-22-5199**

保育所ちびっくランドロックシティ佐沼園 広告

平成23年度 第1期生 園児募集

「信頼と実績」全国600園以上の
日本最大の保育所チェーン

入園要項

- ①対象……6ヶ月～6歳
- ②一時保育……¥530～
- ③月保育……¥29,930～
- ④保育時間……7:30～19:00
- ⑤保育日……年中無休

兄弟割引有り※料金は年齢によって異なります。

お問い合わせ TEL.0220-44-4937 受付時間/年中無休 7:30～19:00
お申し込みは ロックシティ佐沼SC内(宮書書店隣) 登米市南方町新島前46-1

「登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています」

とめしの

お医者さん

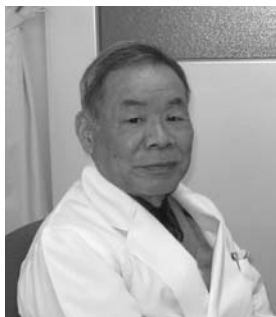
No.18

市内には、市民の『かかりつけ医』として地域の医療を支え、医療の現場で活躍している医師がいます。

今月号では、医師が専門としている診療科について、その特徴や内容などを紹介します。

佐藤医院

(南方)



あつふみ 佐藤 厚史 医師

心の健康を目指して

出身地の南方町に来て28年になります。精神科が専門ですが、当時父が内科を開業していて一緒に仕事をしていました。平成2年に父の後を継ぎ、地域の人達の健康管理や在宅医療で往診も行っていきます。

20世紀後半、21世紀は『心の時代』と言われていました。21世紀になり10年が過ぎました。現代は総ストレス社会と言っても過言ではない時代です。

学校でのいじめ、不登校、受験や就職難、

佐藤医院のデータ

住所：南方町畑岡下7-5
 電話：0220 (58) 2058
 診療科：精神科、心療内科、内科、神経科
 診療時間：午前 8:30 ~ 12:30
 午後 2:30 ~ 5:30
 休診日：水曜午後、土曜午後、日曜日、祝祭日
 ※臨時休診もありますので、事前に電話で確認してください。
 ※原則として新患の予約は行っていません。

【問い合わせ】 市民生活部 地域包括医療推進室
 ☎ 0220 (58) 2118

職場での過労やいじめ、身分の不安定、ひきこもり、家庭内の問題など、子供から大人までいたる所にストレス要因が蔓延しています。その結果、不安障害、強迫性障害、パニック障害、適応障害、とりわけうつ病になる人が多くなっています。

また、高齢者認知症の急増も大きな社会問題となっています。

このようなストレスによる心の病や悩みを持っている人と共に、心の健康の回復を目指していくことが私の役割と思っています。

写真撮影が趣味ですが、待合室に心が和むようにと風景写真を飾っています。

一人で悩んでいないで、気軽に来てもらえる診療所を心掛けています。

大切な“いのち”を守るため 献血にご協力ください

6/4(土)	□ ックシティ 佐 沼	10:00~12:00	全 血
	シッピングセンター ※骨髓バンクの登録も受け付けています	13:00~16:30	
11(土)	三愛ロジスティクス(株) 迫営業所	10:00~12:30	全 血
	みやぎ生協 加賀野店	14:00~16:30	
25(土)	(株)ヨークベニマル 佐 沼店	10:00~12:00	全 血
		13:00~16:30	

【問い合わせ】 市民生活部健康推進課 健康推進係
 ☎ 0220 (58) 2116

登米いのちホットテレホン

毎月1日は登米「いのちを育む日」

はなそう とめ

☎ 0120(870)108

登米いのちホットテレホンは・・・

- 24時間いつでもかけられます。
- 名前を名乗る必要はありません。
- 特定の宗教や思想、政党とは関わりありません。
- 電話相談員は、2年間の研修を終了し、認定された人たちです。
- 固定電話からのみ通話可能です。



～登米市地産地消推進店～

広告

登米産牛、大泉ポークでしゃぶしゃぶ宴会を



- 本社 / 登米市中田中学校通り TEL.0220-34-5002(代)
- 総合センター / 中田総合支所通り TEL.0220-34-8707
- 花泉営業所 / 一関市花泉町駅前通り TEL.0191-82-2946

株式会社 なかだ葬祭 誠香社

広告

24時間電話受付
34-4856(代)

とよま蔵シヤム前「最大200名様可」 ～葬祭ホール～ とよま斎苑 TEL.0220-52-5677 祭壇大小+葬具一式/250,000円 (光熱費別途)	中田庁舎前「80名様可」 ～葬祭会館～ せいか苑 TEL.0220-34-8933 祭壇大小+葬具一式/200,000円(光熱費別途) 自宅葬も同じ値段です。	中田総合支所通り「100名様可」 ～葬祭ホール～ せいか苑 西ホール TEL.0220-34-6711
--	---	---

福祉葬儀一式15万円、自宅祭壇も同じ料金です。(生活保護世帯対象)

「登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています」

一人で悩まずに相談を

6月の「こころの相談」

- 眠れない、気分が落ち込む、イライラする
- 家庭や職場、学校などで対人関係がうまくいかない
- 人との付き合いがおっくうだ
- お酒がやめられない
- 物忘れが気になる、認知症による問題行動でどうしたらいいかわからない
- 精神疾患を抱えている本人や家族、関係者など

相談は無料で、秘密は守られます。
また、事前に申し込みが必要です。※居住地以外のところでも相談できます。

地区	日(曜)	場所	担当	申し込み電話番号
迫	14日(火)	迫保健センター	精神科医師	☎ 0220 (22) 5554
米山	21日(火)	米山総合支所	カウンセラー	☎ 0220 (55) 2112
南方	21日(火)	南方保健センター	精神科医師	☎ 0220 (58) 2116
津山	14日(火)	津山ふれあいセンター	精神科医師	☎ 0225 (68) 3114

不明な点は、各総合支所市民課まで問い合わせください

母子健康手帳の交付 と 妊産婦相談

毎週月曜日

8:30 ~ 11:30

母子健康手帳は原則として、住
所地の総合支所市民課で交付します。

みがこうよ 未来へつなげる じょうぶな歯

(23年度歯の衛生週間スローガン)

6月4日~10日は
「歯の衛生週間」



6月の休日当番医・歯科休日当番医

月 日	休日急患当番医 ☎ 0220 (22) 2084 (医師会)			歯科休日当番医		
6/5(日)	市立豊里病院	豊里町	☎ 0225 (76) 2023	プレミア歯科	南方町	☎ 0220 (23) 2038
12(日)	大坂医院	中田町	☎ 0220 (34) 6625	ちば歯科クリニック	迫町	☎ 0220 (22) 6007
19(日)	菅原内科クリニック	迫町	☎ 0220 (22) 0888	津山歯科診療所	津山町	☎ 0225 (68) 3244
26(日)	三浦消化器内科	中田町	☎ 0220 (34) 3611	さくら歯科医院	迫町	☎ 0220 (22) 2210
○診療時間 9:00~17:00 ○休日・夜間診療案内 ☎ 0229 (24) 2267 (24時間)				○診療時間 9:00~17:00 【問い合わせ】※月曜~金曜日(休日を除く) 市民生活部健康推進課 ☎ 0220 (58) 2116		

※当番医は、変更になることがあります。各医療機関に確認の上、受診してください。
(6月5日当番医のプレミア歯科は、ロックシティ佐沼ショッピングセンター内にあるため、午前10時から午後6時までの診療になります。)

人と環境への 新しい優しさを 目指して お気軽にご相談下さい	株式会社 清建 環境プロバイダ 本社/〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼南駒木袋212-3 TEL.0220-22-7085 FAX.0220-22-7658	仙台(営)/〒981-3133 宮城県仙台市泉区泉中央3丁目9-7 さくらビル2F 【広告】 TEL.022-797-5930 FAX.022-797-6980 南三陸(営)/〒986-0782 宮城県本吉郡南三陸町入谷字大船沢313 TEL.0226-46-1027 FAX.0226-46-2122 URL www.kkseiken.co.jp E-mail info@kkseiken.co.jp	
	有限会社 清建物流 TEL.0220-22-9430 FAX.0220-21-1535 本社/〒987-0512 宮城県登米市迫町森字平柳14-1	有限会社 リースキン宮城 TEL.0220-22-3431 FAX.0220-22-3495 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼 中江2丁目21(中江ビル)	厚生労働大臣許可 指定居宅サービス事業所 有限会社 はさま看護婦・家政婦紹介所 すずらん託児室 TEL.0220-22-8064 FAX.0220-23-2728 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼中江2丁目21(中江ビル) 【すずらん託児室】TEL.0220-22-7755

「登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています」



シニア体力作り愛好会
菅原 範子 さん

舞踊は、参加者が無理なく楽しみながら体力づくりができます。これからも会員の親睦を図りながら体力の向上に努め、明るく豊かな生活が送れるよう活動していきたいと思ひます。



シニアの健康づくりを、サークル、団体を紹介します!!

スマイルライフ

24

【問い合わせ】

米川公民館
0220 (53) 4155

シニア 体力作り愛好会(東和)

シニア体力づくり講座は、公民館の講座をきっかけに、舞踊を通して地域住民が体力づくりに関心を持ち、生き生きと暮らすことを目的に平成13年から活動しています。現在の会員数は9人で、毎週月曜日に米川公民館で活動を行い、第2、第4月曜日には石越町の二階堂行子先生を講師に招き、指導していただいています。

講座の会員は、地域の女性の皆さんで毎回、和気あいあい楽しくも真剣に練習に取り組んでいます。また、地域の行事にも積極的に参加しており、日ごろの練習の成果を多くの人に披露しています。

おいしい! 楽しい! 米粉クッキング

きゅうりとりんごのケーキ



【考案者】 河原 早苗さん (中田)

◆材料【2人分】

- ケーキ用米粉…150g
- キュウリ……………1本
- リンゴ……………1/2個
- バター……………150g
- 塩……………小さじ1/3杯
- 砂糖……………150g
- 卵……………3個
- ベーキングパウダー…大さじ1杯

◆作り方

- ①バターをボウルに入れて、泡立器で練り、塩を入れる。砂糖を2～3回に分けて入れ、ふわっと白っぽくなるまでよくすり混ぜる。
- ②粉類をふるいにかけてながら、1/3量を入れる。溶きほぐした卵1/3量、すりおろしたキュウリ1/3量を入れ、なめらかになるまでゴムベラで底からすくうように混ぜる。
- ③イチヨウ切りにして砂糖で煮込んだりんごを入れ混ぜ型に入れて表面をならす。
- ④180℃に熱したオーブンで、40～50分焼く。

【ホームページでそのほかのレシピも紹介しています】

宝くじ文化公演

吉田兄弟コンサート 三味線だけの世界



○日時 7月21日(木)
(開場/午後6時 開演/午後6時30分)

○場所 登米祝祭劇場大ホール

○入場料 【全席指定】1000円

※この公演は、宝くじ助成および被災地を対象とした特例により、特別料金になっています。

※未就学のお子様は入場できません。

○前売券 6月4日(土)午前10時～
※前売りで完売の場合、当日券の販売はありません。

○問い合わせ

登米祝祭劇場 ☎0220(22)0111

○主催

登米市、登米市教育委員会、(財)登米文化振興財団、宮城県、(財)自治総合センター

○後援

登米祝祭劇場友の会、登米市文化協会、河北新報社、仙北郷土タイムス、大崎タイムス社、H@!FM

○前売券販売所 【迫】登米祝祭劇場、はくりょう、佐々木時計楽器店、ブックハート(ヨークベニマル内)、キーステーション、食事処くんぺる、ジャズスポットエルヴィン、モスバーガー佐沼店 【登米】遠山之里 【東和】道の駅林林館森の茶屋 【中田】フジカラープラザオйкаワみやぎ生協加賀野店 【豊里】リトルステップ(花の公園ふるさとセンター内) 【米山】デンキランドはたけやま 【石越】石越文化協会(石越公民館内) 【南方】道の駅みなみかたもっこりの里 【津山】道の駅津山もくもくランド



モバイルとめ
(携帯電話版ホームページ)

<http://www.city.tome.miyagi.jp/m/>



登米市メール配信サービス

(防災や防犯、イベント・市政に関する情報をメールでお届けします)

<http://tomacity.mail-dpt.jp/>